

# 茎数「過剰」！ 葉色「濃い」！ 過剰生育は米品質低下への危険シグナル！ 中干しをすぐに実施しましょう！

生育は順調ですが、今後は「より生育が過剰」となる危険があります。  
このため、確実に中干しと溝切りを行ってください。

## 1 6月18日現在のコシヒカリ生育状況(拠点ほ場9地点の平均、移植日の平均:5月6日)

- 茎数は目標値を上回っています。
- 葉色が濃いことから、急激に分げつが増加すると予想されます。

区分	本年値	前年値 (前年比・差)	目標値 (カンター生育目標値比・差)
草丈(cm)	38	38 (100%)	37 (103%)
茎数(本/m <sup>2</sup> )	470	524 (90%)	410 (115%)
葉数(葉)	8.7	8.8 (-0.1)	8.7 (±0.0)
葉色(SPAD値)	41.8	40.0 (+1.8)	39.0 (+2.8)

## 2 コシヒカリの管理ポイント

- (1) 中干しと溝切りは、過剰な生育を抑えたり、かん水や排水を容易にするための大切な作業です。  
中干しは、田面に小ヒビが入る程度まで丁寧に実施し、溝切りは、8~10条間隔に1本を目安に実施してください。
- (2) 田植えが遅く生育が小さいほ場でも、茎数が急激に増加していますので、茎数を確認し遅れずに中干しを始めましょう。

## 3 その他の管理ポイント

- (1) 斑点米カメムシ類の密度を下げるため、農道・畦畔の草刈りを実施しましょう。
- (2) 作業時は、こまめに水分をとるなどして「熱中症」を予防しましょう。